



地域の見守り人

民生委員・児童委員



大崎市公式SNS

充実した情報をお届けします。ぜひ、登録してください。

# 地域の見守り人 民生委員・児童委員



☎ 社会福祉課地域共生社会担当 ☎23-6012  
各総合支所市民福祉課

3年に一度の一斉改選に伴い、厚生労働大臣から298人が民生委員・児童委員に委嘱されました。併せて、大崎市長から社会福祉調査員に委嘱されました。

民生委員・児童委員は、誰もが安心して暮らせる地域づくりのため、住民の立場で、生活や福祉に関する相談に応じます。

## 民生委員・児童委員とは

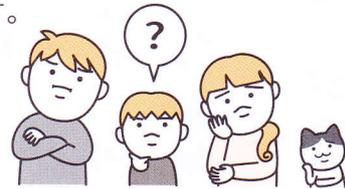
民生委員・児童委員は、地域住民の中から選ばれ、担当地区の住民の見守りや相談活動を行います。

今回の任期は令和7年12月1日から令和10年11月30日までの3年間で、非常勤の地方公務員として、無給のボランティアで活動します。

また、福祉に関する調査活動を行う市の社会福祉調査員を兼任します。

## 主任児童委員とは

主任児童委員は、子どもや子育て家庭への支援を専門に担当し、児童福祉における関係機関や地区担当の民生委員・児童委員と連携して活動します。



## こんな活動をします

### ■住民の相談支援活動

高齢者の見守りのための訪問活動や、住民が抱える悩みや心配事などの相談に乗り、必要に応じて行政や専門機関へつなぎ、福祉サービスなどの情報提供を行います。

### ■地域福祉活動

高齢者や子育て家庭を対象にした交流の場づくりなどに取り組みます。また、地域行事や学校行事などへ参加し、住民との交流を深めます。

### ■関係機関・団体との連携

行政からの依頼に基づき、担当地区内の高齢者世帯の状況調査や、地域の福祉活動に活用される共同募金の呼びかけなどに協力します。

### ■情報交換や研修

地区ごとの月例会議に参加し、情報交換や地域の課題などを話し合います。また、必要な知識を得るための研修会にも参加します。



▲催しを企画・検討する民生委員・児童委員

## 気軽に相談してください

民生委員・児童委員には守秘義務があります。相談内容や個人の秘密は守られますので、安心して相談してください。

# 地域の「見守り人」としての思い

今回委嘱された民生委員・児童委員に日々の活動を通して感じることなどについて、話を聞きました。

今の住まいに引っ越してから2年ほどで、東日本大震災が発生しました。当時は隣近所との付き合いも少なかったため、助け合いたいとは思いますが声をかけてもよいのか迷ったことがあります。その経験から有事の際こそ地域の人とのつながりが重要と感じ、美容室を営みながら民生委員・児童委員や交通指導隊員として地域を見守っています。

担当地区は新興住宅地で、昔からのコミュニティーが他の地区に比べて少ない傾向にあります。80～90代の人から「集いの場があると嬉しい」という声があり、おととしからお茶会を実施するようになりました。高齢になってから急に地域の催しに参加しようとする敷居の高さを感じてしまうため、現在は将来を見越し、40～50代のうちから交流の機会をつくって住民同士のつながりがある地域を目指しています。

昔に比べると一緒に何かをするという雰囲気は薄れてきていますが、子どもから高齢者まで楽しめる催しを企画するなど、住民と楽しみを共有しながらコツコツとつながりを広げていきたいです。



**三塚 麻里模氏**  
担当地区:志田地区穂波〔南〕  
委員 歴:3期目



**佐々木 次夫氏**  
担当地区:鹿島台地区大迫・小迫・鹿島台岩渕  
委員 歴:3期目

前職は小学校の教員で、退職後に行政区長の勧めで民生委員・児童委員になりました。

主に、担当地区の80歳以上の高齢者の家を月1～2回訪問する「見守り活動」を行っています。80～90代が多いため、訪問した時に元気な姿が見られるとうれしいです。お茶をごちそうになりながら、人生の先輩からの経験談などもあり、楽しい時間を過ごしています。また、鹿島台地区では65歳以上の一人暮らしの人を対象にした「茶友会」を年に4回、社会福祉協議会が主催しています。参加者同士での会話を楽しみにしている人が多く、活動にも力が入ります。

委員としてのさまざまな活動を通じて、地域を知ることができるため、やりがいを感じています。一方、地域では少子高齢化や核家族化による交流機会の減少、8050問題※、空き家問題など深刻な課題を抱えています。関係機関と連携して、楽しく顔を合わせる機会をつくり、住民が明るく楽しく暮らせる地域を目指したいです。

※80代の親が50代の子どもの生活を支える、社会的孤立や経済的困窮の問題を抱える世帯の状況を指す言葉です。

- 熊野 よしえ(栄町〔北〕)
- 新堀 せつ子(栄町〔南〕)
- 氏家 由美(南町西)
- 坂野 裕悦(南町南)
- 佐藤 幸雄(南町北〔西〕)
- 佐々木 知子(南町北〔東〕)
- 山田 敏春(竹ノ内〔東〕)
- 星 貞子(大江向)
- 山田 由美子(竹ノ内〔西〕)
- 佐々木 由美子(竹ノ内〔西〕)
- 佐々木 知子(南町北〔東〕)
- 佐藤 幸雄(南町北〔西〕)
- 坂野 裕悦(南町南)
- 氏家 由美(南町西)
- 新堀 せつ子(栄町〔南〕)
- 熊野 よしえ(栄町〔北〕)

- オズミンスキー ひろこ(城西〔西〕)
- 星 貞子(大江向)
- 山田 敏春(竹ノ内〔東〕)
- 山田 由美子(竹ノ内〔西〕)
- 佐々木 由美子(竹ノ内〔西〕)
- 佐々木 知子(南町北〔東〕)
- 佐藤 幸雄(南町北〔西〕)
- 坂野 裕悦(南町南)
- 氏家 由美(南町西)
- 新堀 せつ子(栄町〔南〕)
- 熊野 よしえ(栄町〔北〕)
- 佐藤 智子(城西〔東〕)
- 柴崎 一美(西館東〔北〕)
- 矢吹 泉(西館東〔南〕)
- 二ノ橋 三日町南、三日町北
- 菊地 敏之
- 黒羽 聡也
- 木村 春子(千手寺町、古川横町)
- 宮本 せき子(諏訪東)
- 佐々木 さだよ(諏訪中〔南〕)
- 田中 成子(諏訪中〔東〕)
- 八巻 いみ子(諏訪西)
- 鈴木 久子(本鹿島)
- 佐々木 順恵(上古川)

## 古川西地区

※欠員となっている地区は、行政区長などから推薦があり次第、決定します。

## 民生委員・児童委員(社会福祉調査員)一覧

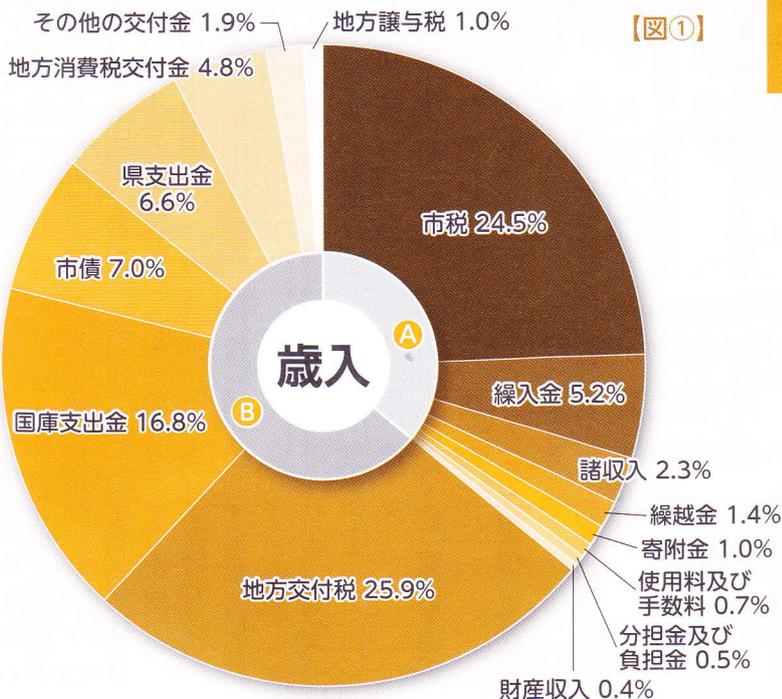
- 高橋 純子(中里中〔北〕)
- 早坂 範子(中里中〔南〕)
- 岡本 純子(中里北)
- 千葉 昭子(稲葉中〔西〕)
- 梅本 みるみ子(稲葉中〔東〕)
- 佐藤 由美子(稲葉北〔一〕)
- 大友 かつえ(稲葉北〔北〕)
- 齋藤 恵利子(稲葉北〔南〕)
- 梁川 綾子(稲葉西〔一〕)
- 今野 千代子(米袋)
- 佐藤 裕子(稲葉南〔北〕)
- 高橋 絵里香(稲葉南〔南〕)
- 大槻 千枝子(稲葉東〔二〕)
- 西嶋 美喜子(稲葉東〔一〕)
- 下嶋 さち子(稲葉東〔二〕)
- 菊地 敏之
- 黒羽 聡也
- 木村 春子(千手寺町、古川横町)
- 宮本 せき子(諏訪東)
- 佐々木 さだよ(諏訪中〔南〕)
- 田中 成子(諏訪中〔東〕)
- 八巻 いみ子(諏訪西)
- 鈴木 久子(本鹿島)
- 佐々木 順恵(上古川)

- 藤本 新一(新稲葉〔一〕)
- 四ノ宮 葉子(新稲葉〔二〕)
- 角田 恭子
- 佐々木 久恵(東町)
- 伊藤 純枝(前田町)
- 佐藤 華代(畑中南〔一〕)
- 渡邊 知子(畑中南〔二〕)
- 浅野 ひろえ(畑中北〔一〕)
- 葛西 悦子(主任児童委員)

## 古川東地区

# 令和6年度 決算概要

**歳入** 704億757万円



【図①】

令和6年度は、物価高騰対策の継続や防災・子育て・地域経済底上げに取り組むとともに、第2次大崎市総合計画や地方創生総合戦略を踏まえ、必要性・優先度の高い事業や各種計画を推進するための取り組みを行いました。

決算では、歳入が704億757万円に対し、歳出が685億7,276万円で、歳入から歳出を差し引いた形式収支額は18億3,481万円となり、昨年度に引き続き黒字の決算となりました。決算の概要についてお知らせします。

詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

☎ 財政課財政担当  
☎ 23-5029



## 一般会計の歳入・歳出

### 歳入(図①)

歳入は、市税などの自主的収入である自主財源と、地方交付税などの国や県などから交付される依存財源に分けられます。財政比率は、自主財源が36.0%に対して、依存財源が64.0%となりました。歳入で最も大きな割合を占めているのが地方交付税で、歳入の25.9%に当たる182億

### A 自主財源 36.0%

市税	172億 390万円
繰入金	36億7,512万円
諸収入	16億4,226万円
繰越金	9億6,292万円
寄附金	7億3,694万円
使用料及び手数料	4億9,942万円
分担金及び負担金	3億6,671万円
財産収入	2億5,087万円

### B 依存財源 64.0%

地方交付税	182億6,977万円
国庫支出金	118億9,364万円
市債	49億2,320万円
県支出金	46億2,739万円
地方消費税交付金	33億4,860万円
その他の交付金	13億3,129万円
地方譲与税	6億7,554万円

### 歳出(目的別)(図②)

最も大きな割合を占めているのが民生費で、34.6%となりました。続いて土木費、公債費の順となっています。

各項目を令和5年度と比較すると、民生費は、5億8,240万円増の236億9,411万円となりました。令和6年10月から所得制限を撤廃し、対象年齢を高校生相当まで引き

上げるなど、給付対象を拡大した児童手当給付事業費の増加などによるものです。土木費は、老朽化した市営住宅の建て替え工事や、道路の長寿命化修繕事業などにより、12億1,806万円増の84億6,816万円となりました。公債費は、合併特例事業債の返済金の減少などにより、8億6,477万円減の82億1,577万円となりました。

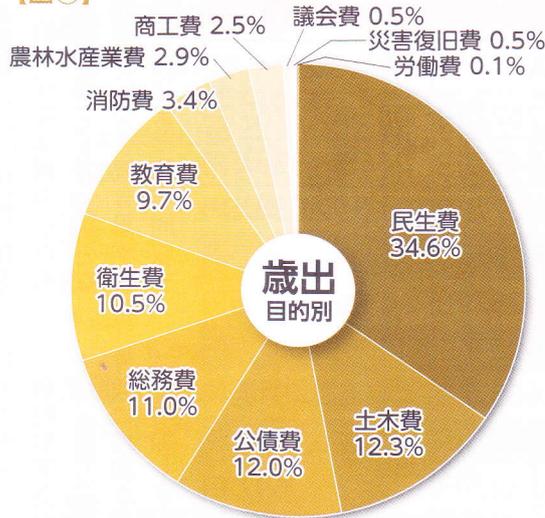
### 歳出(性質別)(図③)

扶助費は、障害者福祉サービス事業の増加などにより、6億2,354万円増の155億3,269万円となりました。人件費は、人事院勧告に伴う職員手当の増加などにより、6億8,828万円増の94億5,339万円となりました。補助費等は、国庫補助返還金の減少などにより、3億9,533万円減の119億8,542万円となりました。



# 歳出 685億7,276万円

【図②】

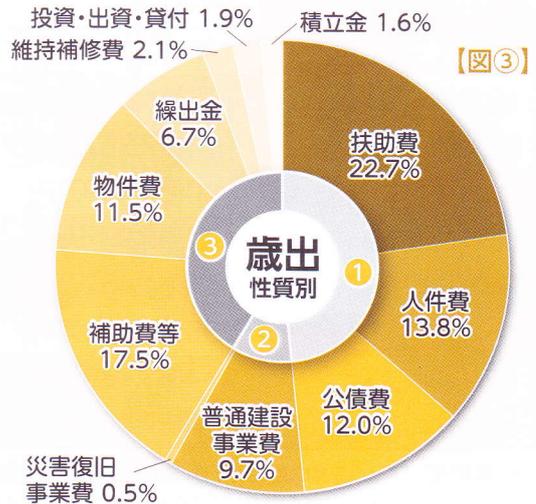


## 目的別

民生費	236億9,411万円
土木費	84億6,816万円
公債費	82億1,577万円
総務費	75億6,817万円
衛生費	72億3,311万円
教育費	66億6,662万円
消防費	23億2,316万円
農林水産業費	19億9,996万円
商工費	16億8,671万円
議会費	3億4,397万円
災害復旧費	3億3,550万円
労働費	3,752万円

## 性質別

<b>① 義務的経費 48.5%</b>	
扶助費	155億3,269万円
人件費	94億5,339万円
公債費	82億1,577万円
<b>② 投資的経費 10.2%</b>	
普通建設事業費	66億2,943万円
災害復旧事業費	3億4,603万円
<b>③ その他の経費 41.3%</b>	
補助費等	119億8,542万円
物件費	79億 423万円
繰出金	46億1,892万円
維持補修費	14億6,958万円
投資・出資・貸付	13億4,500万円
積立金	10億7,230万円



## 【用語解説】

### ① 義務的経費

■ 扶助費  
生活保護費や各種医療費の助成など

■ 人件費  
市職員給与や市議会議員報酬、各種委員報酬、共済組合負担金など

■ 公債費  
借り入れた市債(借金)の返済金

### ② 投資的経費

■ 普通建設事業費  
道路や公園、学校、市営住宅など公共施設の建設費など

■ 災害復旧事業費  
災害時の公共施設の復旧費など

### ③ その他の経費

■ 補助費等  
特定の事業や団体への補助金や負担金、報償金、寄付金など

■ 物件費  
光熱水費や消耗品費、委託料、使用料など

■ 繰出金  
特別会計などの他会計への繰り出し金

■ 維持補修費  
道路や学校など、公共施設の維持補修経費

■ 投資・出資・貸付  
融資制度による貸付金など

■ 積立金  
基金への積立金

## 市民1人あたりに使われた金額 1年間で56万5,660円

※令和7年3月31日現在の人口12万1,226人で算出しています。

民生費	19万5,454円
土木費	6万9,854円
公債費	6万7,772円
総務費	6万2,430円
衛生費	5万9,666円
教育費	5万4,993円
消防費	1万9,164円
農林水産業費	1万6,498円
商工費	1万3,914円
議会費	2,837円
災害復旧費	2,768円
労働費	310円

## 市民1人あたりが納めた市税額 1年間で14万1,916円

※令和7年3月31日現在の人口12万1,226人で算出しています。

固定資産税	82億9,905万円	都市計画税	7億8,156万円
市民税	64億1,122万円	軽自動車税	5億1,650万円
市たばこ税	11億2,532万円	入湯税	7,025万円

### 入湯税の使い道

源泉保護などの温泉施設管理のほか、観光施設整備や観光振興などを行う経費の一部に使われています。

観光施設維持管理経費	4,516万円
観光振興事業	1,946万円
温泉事業	563万円
合計	7,025万円

### 都市計画税の使い道

都市計画事業を行う経費の一部に使われています。

下水道事業(下水道事業会計支出金)	7億8,026万円
街路事業(李埜新田線、稲葉小泉線など)	130万円
合計	7億8,156万円

# 令和7年 大崎市表彰式



11月3日、「令和7年大崎市表彰式」を行いました。叙勲・褒章を受章した市民を顕彰するとともに、行政・経済・文化・社会など各分野にわたって市政の発展に寄与した個人・団体に表彰状を贈呈しました。

代表受領者を含めた受彰者の氏名などは、市ウェブサイトに掲載しています。(敬称略)

問 総務課総務担当 ☎ 5195

## 顕彰

令和6年秋の叙勲  
令和7年春の叙勲  
加藤 善市(古川) 他10人

第43回危険業務従事者叙勲  
第44回危険業務従事者叙勲

田村 雄一郎(松山) 他8人  
高齡者叙勲

戸松 頼秋(鹿島台) 他13人  
令和6年秋の褒章

千葉 正志(古川) 他1人

## 市政功勞表彰

地方自治功勞

武田 千恵子(田尻) 他4人

納税功勞

太田 孝(田尻) 他4人

保健衛生功勞

近江 徹廣(三本木) 他13人

統計功勞

佐藤 信一(古川) 他1人

教育文化功勞

伊藤 由美(岩出山) 他1人

社会福祉功勞

藤本 新一(古川) 他4人

消防防災功勞

佐々木 孝郎(古川) 他44人

防犯交通安全功勞

遊佐 貞雄(鳴子温泉) 他2人

善行功勞

株式会社RSテクノロジーズ(東京都) 他10人17団体

特別表彰

小島 清雅(鳴子温泉)

▼第9回アジア冬季競技大会(2025/ハルビン)バイアスロン男子4×7.5キロメートルリレー優勝

※代表受領者のみ氏名を記載しています。



地方自治功勞、納税功勞、保健衛生功勞、統計功勞、教育文化功勞、社会福祉功勞



受彰者代表あいさつ  
社会福祉功勞 佐々木 眞 氏



消防防災功勞、防犯交通安全功勞



叙勲・褒章



善行功勞

# 12月の移動図書館 「きらり号」



古川地域	10日(水)・24日(水)	9:45~10:30 清滝地区公民館
松山地域	5日(金)・19日(金)	9:50~10:35 松山駅前区集会所 11:10~11:55 下伊場野水辺の楽校駐車場
	12日(金)・26日(金)	9:50~10:35 松山公民館
三本木地域	5日(金)・19日(金)	13:40~14:25 三本木総合支所駐車場
		14:50~15:40 南谷地集会所
鹿島台地域	12日(金)・26日(金)	11:05~12:05 鹿島台総合支所駐車場
		13:25~14:25 鹿島台公民館
		14:55~15:25 旧鹿島台第二小学校
岩出山地域	10日(水)・24日(水)	11:00~11:45 真山地区公民館
		13:40~14:25 有備館の森公園駐車場
		14:50~15:35 ウジエスーパー岩出山店
	3日(水)・17日(水)	13:30~14:15 あ・ら・伊達な道の駅
14:45~15:30 スーパーセンターラスト岩出山店		
鳴子温泉地域	11日(水)・25日(水)	10:40~11:25 鬼首地区公民館
		13:05~13:50 中山コミュニティセンター
		14:15~15:00 湯めぐり駐車場
	3日(水)・17日(水)	10:10~10:55 鳴子総合支所駐車場
11:20~12:05 川渡地区公民館		
田尻地域	2日(水)・16日(水)	10:35~11:35 大貫地区公民館
		13:05~14:00 沼部公民館
		14:25~15:20 ウジエスーパー田尻店

※悪天候などの事情で、運行を中止・変更する場合があります。

## 12月から移行実施

### 窓口受付時間の変更・日曜窓口の終了

詳しくは、市ウェブサイトを確認してください。

#### ■窓口受付時間の変更(8時45分~16時)

市役所本庁舎1階および各総合支所市民福祉課(市民課および市民課業務に関連する受け付け業務)※「電話」、「相談業務」、「戸籍届け出の受領」は、16時以降もこれまでどおり対応します。

#### ■日曜窓口の終了

11月30日で日曜窓口を終了しました。



## 子育て支援情報

子育てイベントや講座、育児相談などの情報を市ウェブサイトに掲載しています。ぜひチェックして、日々の子育てに役立ててください。

※詳しくは、各子育て支援センターまで問い合わせください。



## 大崎市乳幼児健診・相談予定表

乳幼児健診・相談の日程や持ち物は、市ウェブサイトを確認してください。



市長コラム

# 天地人

今年の振り返り

季節の巡りは早いもので、今年も師走の候を迎えました。今年も、気候変動に翻弄された1年でした。古川地域で37.5度の観測史上最高気温を記録し、鳴子ダムが一カ月半にわたり貯水率0パーセントとなるなど、猛暑や渇水に苦しめられました。その後、「大崎耕土」は実りの秋を迎えましたが、山林の木の実が凶作となり、餌を求めて人里に下りたクマによって人身被害も発生しました。「大崎市クマ被害対策本部」を設置して、「大崎市クマ出没緊急事態宣言」を発令し、被害防止に努めました。

一方で、明るい話題が続いた年でもありました。「大崎市立おおさき日本語学校」が開校し、全国的なニュースになりました。「大崎市日本刀展示会」やテレビ企画とタイアップした「おおさき古川秋まつり」は県内外から多くの来場者でにぎわいました。田尻地域の「蕪栗沼・周辺水田」がラムサール条約湿地登録20周年を迎えました。また、CI D(世界かんがい排水委員会)のマルコ会長が来訪するなど、世界とますますつながった年となりました。

災害対策やインフラ整備も大きく前進した年でした。「多田川流域」が「特定都市河川」に指定され、水害に強いまちづくりが推進されました。国道108号古川東バイパスが12月21日(日)に全線開通する予定であり、国道4号の荒谷以北の4車線拡幅改良事業も進展しております。「みちのくウェストライン」の調査費も計上され、道路整備も加速しています。

そして、少年野球チーム「大崎ジュニアドラゴン」が全国優勝を果たすなど、子どもたちが大活躍した1年でもありました。

この勢いで年末年始を元気に過ごし、希望の新年を迎えましょう!

大崎市長 伊藤康志



# 「おおさき高校生タウンミーティング」 × 「おおさき宝さがし未来トーク」を開催しました

11月9日、市役所を会場に「おおさき高校生タウンミーティング」×「おおさき宝さがし未来トーク」を開催しました。

このイベントは、高校生の市政に対する関心を高めるとともに、高校生ならではの視点を第3次大崎市総合計画に反映することを目的としており、市内高等学校8校から42人が参加し、「未来につなげたい『大崎らしい豊かさ』」をテーマに、グループに分かれてワークショップを行いました。

ワークショップでは、高校生が考える本市の魅力について、参加者全員で付箋に書き出しました。付箋には、「自然が豊か」や「勉強できる施設が多い」のほか、「おいしいラーメン屋さんがある」など、若者ならではの視点で大崎の良さが机いっぱいになりました。

参加者は、最初こそ緊張していましたが、次第に雰囲気も和らぎ、価値観を共有しながら、終始和やかに交流を深めていました。最後には、「大崎らしい豊かさを実現・実践するために自分がしたいこと、みんなで大切にしたいこと」をそれぞれが考え、発表しました。

発表しました。

本市では、参加者の思いを今後のまちづくりに生かしていきます。



▲大崎の未来について話し合う高校生



▲タウンミーティングに参加した高校生の皆さん

▶ YouTube



地域の TVやインターネットにはない独自取材による地元の情報を細かくお伝えします。 **広告**  
**ホットニュースが満載!!**



毎週月曜日は **休刊**  
郵送の場合も **お手頃な購読料金** (税込)  
**月/2,400円**  
1部 100円 (税込) 新聞代は金融機関での引き落としも出来ます

**新聞配達員募集中!!**  
健康づくりに! **夕方2時間程度**  
お気軽にご連絡下さい。

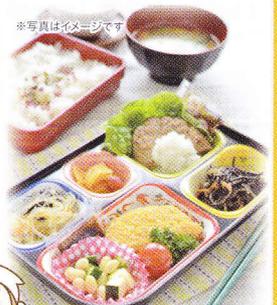
お問い合わせ スマホ・タブレット・ネットでも購読可能/詳しくは右記まで→ **新聞オンライン.COM** 検索  
購読・広告・各種印刷物の申し込みは **TEL 0229-22-2181(代)**  
**大崎タイムズ社** **FAX 0229-22-2195**  
〒989-6162 宮城県大崎市古川駅前大通5丁目3-23 **https://www.osakitimes.com**  
E-mail: koudoku@osakitimes.com

**事業者様用** **ご予約弁当** **広告**

**昼食配食サービス**

**期間限定** **お試し半額提供もいたしておりますので是非ご利用ください。**

- 1 「医食同源」に基づいた優れた栄養バランスです。
- 2 栄養士監修のメニューを手作り中心でお届けします。
- 3 やわらかい食事にも対応します。
- 4 豊富な経験と実績で安心安全な食を提供します。



※写真はイメージです  
※イベント内容やご予算に応じたご予約弁当も賜っておりますのでお気軽にご相談下さい。

**医食同源** **地産地消** **向日葵給食センター**  
〒989-6127 大崎市古川宮内字筏畑8-5  
**0229-24-0068** **FAX.24-0618**

